

事務事業名	更生医療費支給事業		所属部	健康福祉部	所属課	長寿障がい福祉課		
総合計画体系	政策名	〈Ⅲ〉支えあい健やかに暮らせるまち〈保健・医療・福祉〉		所属G	障がい者福祉グループ	課長名	熱田 小百合	
	施策名	〈22〉障がい者〈児〉福祉の充実		担当者名	福島 理恵		電話番号	0854-40-1042 (内線) 2153
	目的	対象	障がいのある人	意図	地域で、いきいきと安心して暮らす。			
	基本事業	〈065〉福祉サービスの充実		予算科目	0:1:1:5:3:2	大事業名	障がい者自立支援医療費支給事業	
目的	対象	障がいのある人	意図	サービスを受ける。			中事業名	更生医療費支給事業

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
身体障がい者	自立した日常生活または社会生活を営む。
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 ( H18 年度～ ) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度～ 年度 )	身体に障がいのある方の障がいを除去・軽減する手術等の治療によって確実に効果が期待できるものに対して提供される、更生のために必要な自立支援医療費の支給を行う。 【対象となる障害の例】 視覚障害、聴覚障害、言語障害、肢体不自由、内部障害(心臓、腎臓、肝臓、小腸、免疫)
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R3年度実績(R3年度に行った主な活動) 自立支援医療(更生医療)支給申請の受付 支給決定 自立支援医療(更生医療)受給者証の交付 自立支援医療(更生医療)費の支給(審査支払を委託している国民健康保険団体連合会及び社会保険報酬支払基金からの請求に基づき支給)	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) 特になし。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(計画)
ア 支給決定件数	件	113	126	147	150
イ					
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R3年度決算)		② コストの推移		単位	R元年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(計画)
扶助費	41,586千円	財源内訳	国庫支出金	千円	19,583	19,913	20,793	20,148
			県支出金	千円	9,634	9,957	11,397	10,074
			地方債	千円				
			その他	千円				
			一般財源	千円	5,182	9,256	9,396	10,074
		事業費計		千円	34,399	39,126	41,586	40,296

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	身体の障害を除去または軽減するための治療を受け、日常生活または社会生活を営むことができている。
② 事業実施するうえでの課題	障害者総合支援法による自立支援医療の一つであり、法定受託事務である。
③ 課題解決に向けた改革改善等	障害者総合支援法による自立支援医療の一つであり、法定受託事務であるため継続して実施する。